

## 1. 環境保全への取り組み

COP3契機にCO2削減を目指して

- ・天然ガス自動車導入
- ・環境を意識した輸送の効率化



## 2. 輸送の効率化～環境ビジネスへの展開

モーダルシフト～貨物ダイヤの拡大

## 3. 低公害車の導入

京都議定書に挑戦～クライメート・セイバーズ

- ・課題はインフラ整備

## 4. 政府に求められる施策

平成15年1月31日

佐川急便株式会社

代表取締役会長 栗和田 榮一 1

## 佐川急便株式会社

本社	京都市南区上鳥羽角田町68番地
創業	1957（昭和32）年3月
営業収入	約7,130億円
営業利益	約460億円
従業員数	約36,000名
車両台数	約22,000台



営業収入、利益は平成15年3月予想

## 飛脚の精神（こころ）

### 社 是

佐川急便株式会社は

「迅速・確実・丁寧」をモットーに

- 一、顧客第一主義に徹する
- 一、地域社会の発展に奉仕する
- 一、責任と誠意を使命とする

こころを運ぶ

安全 環境  
そしてサービス

すべての品質を世界標準へ。

東和田 榮一 

佐川急便21世紀統一スローガン

TRANSPORT!  
COMMUNICATION  
SAGAWA



21世紀統一スローガン

# 1. 環境保全への取り組み

環境と経済活動に関する懇談会

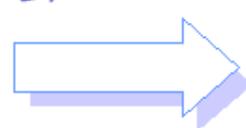
## 佐川急便の取り組み

‘97年COP3契機に

・地球温暖化防止⇒CO2の削減

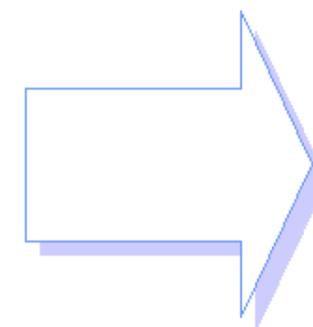


飛脚の精神(こころ)



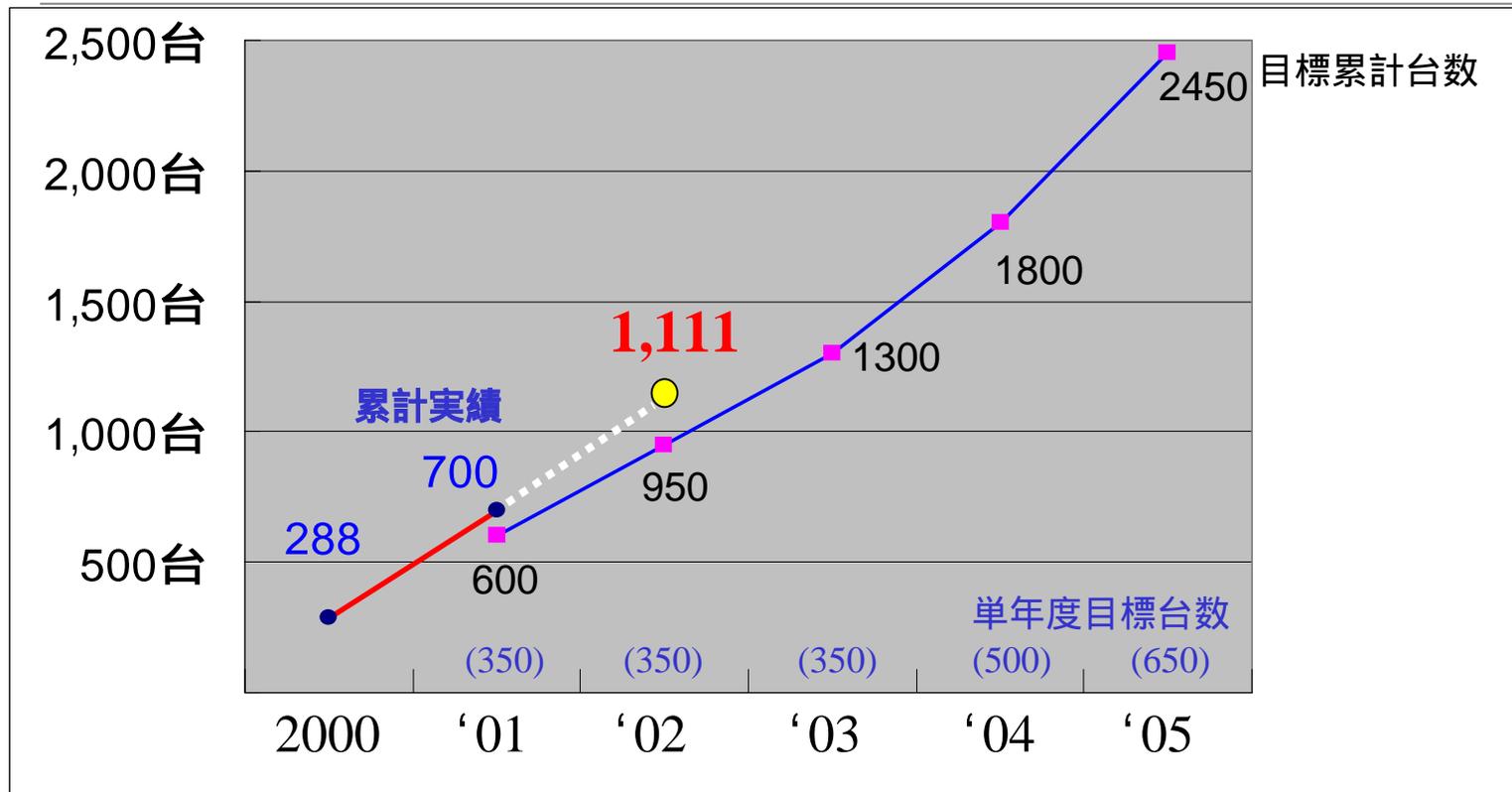
- ・天然ガス自動車導入
- ・輸送の効率化  
モータルシフト～スーパーレールカーゴ  
ハブセンター  
佐川流通センター(SRC)
- ・アイドリングストップ
- ・環境啓発
- ・静脈物流
- ・グリーン購入
- ・森林保全

(経営戦略)



将来の消費者のニーズ  
価値観の変換

# 1. 環境保全への取り組み 天然ガス自動車の導入



## 1,000台突破

国内天然ガストラックの約17%

1,000台導入時点での

CO<sub>2</sub>削減率; 1.02%

NO<sub>x</sub>削減率; 4.57%

ディーゼル車と比較した1台あたりのCO<sub>2</sub>削減率20%、NO<sub>x</sub>削減率90%として計算

# 1. 環境保全への取り組み 輸送の効率化の推進

- ① モーダルシフト（大型幹線輸送を鉄道や船舶に転換） 環境と経済活動に関する懇談会

## 鉄道輸送



## 海上輸送



CO2削減効果・・・年間約53,000t-CO2（鉄道；約49,000t-CO2、海上；約4,000t-CO2）

2003年秋

東京～大阪間の大型幹線輸送をモーダルシフト化

名称：スーパーレールカーゴ（電車型特急コンテナ列車）

一日上下56コンテナ＝年間17,920台を転換      年間約14,000t-CO2削減

国土交通省；幹線物流の環境負荷(CO2)低減に向けた実証実験(幹線TDM)認定

# 1. 環境保全への取り組み

## ▪ 環境を意識した輸送の効率化の推進

環境と経済活動に関する懇談会

### ② ハブセンター（荷物の集約施設）

⇒積載効率向上 ⇒運行効率向上（燃料消費量の削減） ⇒環境負荷低減

直行便体制による  
輸送距離・時間の短縮



西日本ハブセンター

兵庫県加西市



中部ハブセンター

愛知県小牧市

### ③ 佐川流通センター；SRC（物流の合理化）

入荷～各種物流加工～出荷 トータルな物流業務を徹底して合理化

物流の各工程間に発生する輸送をゼロに

⇒ 受注から配達までの時間も短縮



物流過程における環境負荷を削減



大井SRC（品川区八潮）

## 2. 輸送の効率化～環境ビジネスへの展開

環境と経済活動に関する懇談会

地球温暖化対策推進大綱

新総合物流施策大綱

(国土交通省)

運輸部門では輸送の効率化の推進

・モーダルシフトで運送事業者はコスト削減も可能

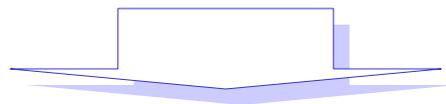
…分割民営化で官民の垣根が取れ、物流3法の一部改正により新幹線貨物輸送開始

新たな環境ビジネスへの展開！



### 3. 低公害車の導入

京都議定書の日本の削減目標6%に対し、  
一民間企業としてどこまでやれるか挑戦。



天然ガス自動車

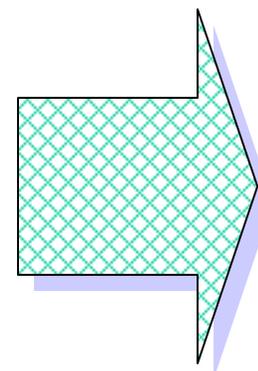
2005年度2,450台 2012年度までの新たな目標の設定

WWFと協働でCO<sub>2</sub>を削減する  
「クライメート・セイバーズ・プログラム」

CO<sub>2</sub>排出量の第3者検証とベースラインの設定

現在の目標を上回る新たな目標の設定

取り組みと活動の成果の公表



環境と経済の両立



環境配慮活動が  
新たな循環ビジネスの発展に



## 4. 政府に求められる施策

環境と経済活動に関する懇談会

### 企業の環境配慮活動を後押し

- ・天然ガス自動車普及促進
- ・CNGスタンド設置推進  
= 財政支援(助成制度)の  
充実・拡大

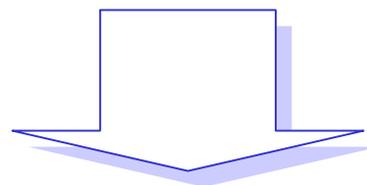
- ・モーダルシフトを考慮した  
ダイヤ改正  
= 貨物ダイヤの拡大

…新たな環境ビジネスの発展

### 規制の統一化

自動車NO<sub>x</sub>・PM法  
↑↓  
環境確保条例

…官と官(国と自治体)の連携を



循環型経済社会の確立に向けて物流業界も貢献!